

No.164

平成27年1月
発行

交通いばらき

協会キャラクター
ケロソウくん

編集・発行

一般財団法人 茨城県交通安全協会（茨城県交通安全活動推進センター） 照山 昭一
〒310-0846 水戸市東野町260番地 TEL 029 (247) 3355 (代表) FAX 029 (247) 3357
ホームページアドレス <http://www.ibaankyo.or.jp>

謹賀新年



鹿嶋市の日の出

平成27年使用交通安全年間スローガン

一般部門／運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

- 内閣総理大臣賞
早めから つけるライトで 消える事故
- 内閣府特命担当大臣賞
思いやり ゆとりは無事故へ つづく道
- 警察庁長官賞
シートベルト 締めれば安全 家族は安心

こども部門

- 内閣総理大臣賞
ルールむし しん号むしは わるいむし
- 内閣府特命担当大臣賞
ひとりでも まもるよやくそく みぎひだり
- 警察庁長官賞
飛び出さな 向こうに友達 見つけても

一般部門／歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

- 内閣総理大臣賞
外出は 明るい笑顔と 反射材
- 内閣府特命担当大臣賞
横断は いくつになっても 右左
- 警察庁長官賞
自転車は ルールとマナーが 両輪です

平成26年県内の交通事故発生状況

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
平成26年		12,535	132	16,461
平成25年		13,279	163	17,281
増減数		-744	-31	-820
増減率		-5.6%	-19.0%	-4.7%

※死者数全国ワースト第11位

新年のごあいさつ



(一財) 茨城県交通安全協会会長

照山 昭一

新年明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、ご家族ともども穏やかな新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

日頃から、当協会において取り組んでおります各種交通安全活動に対しまして、ご理解並びにご支援を賜り心より感謝を申し上げます。

さて、昨年は、当協会の活動重点として「高齢者の交通事故防止」、「飲酒運転の根絶」及び「全ての座席のシートベルト（チャイルドシート）の着用の推進」を掲げ、茨城県警察本部を始めとする関係機関・団体と連携を図りながら、県内28地区交通安全協会が一体となって各種交通事故防止活動を展開してまいりました。

その結果、県内の交通事故の発生件数、死者数及び負傷者数ともに減少したものの、年当初と年末に交通死亡事故が連続し「交通死亡事故多発警報」が4回発令されるなど、引き続き高齢者被害の交通事故防止を中心とした各種交通事故抑止対策が求められるところであります。

このような交通情勢におきまして、本年は交通事故発生件数、死者数及び負傷者数の減少傾向の定着化並びに県民の交通マナーの向上を図るため、次の3点を引き続き活動の重点として取り組んでいきたいと考えております。

その1つは、高齢者対策の推進であります。

本格的な高齢社会を迎えた本県では、高齢者の交通事故死者数が全体の4割以上を占める状況にあるところから、当協会としては高齢者の関係する交通事故防止について最重点として取り組んでまいります。具体的には、高齢者の関係する交通事故を防止するため、県警察本部等と連携した「シルバードライバーセミナー」や「高齢者自転車大会」の開催をはじめとして、あらゆる機会を活用した交通安全教室を開催するほか、運転免許証を返納した75歳以上の全高齢者支援として反射材付携行品等の配布など、引き続き関係機関・団体と連携を図り、効果的な高齢者の関係する交通事故防止活動を推進してまいります。

その2つは、飲酒運転の根絶であります。

飲酒運転については、大幅な罰則強化が図られたところではありますが、本県では例年飲酒運転事故の発生率が全国平均を上回り、昨年は飲酒運転による交通死亡事故が増加に転ずるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような現状から、引き続き全国の交通安全協会が主体的に取り組んでいる「ハンドルキーパー運動」を中心とした飲食店訪問活動等の飲酒運転根絶対策について、関係機関・団体と連携を図りながら実施し、地域や職場に飲酒運転根絶意識を定着させる活動を推進してまいります。

その3つは、車両全席のチャイルドシートを含む、シートベルト着用の推進であります。

シートベルト及びチャイルドシート着用の推進については、本県のシートベルト着用率が依然として全国平均を下回る低水準にあるところから、本年も「シートベルト効果体験車」による実体験型の交通安全教育や「チャイルドシート貸出」の実施のほか、各種広報紙への着用効果の掲載による着用啓発活動など、広く県民の皆様へシートベルト及びチャイルドシート着用の重要性を認識して頂けるような活動を推進してまいります。

最後になりましたが、茨城県交通安全協会では、本年も交通安全関係機関及び団体と尚一層の連携を図りながら、役員及び職員一同一丸となって各種交通事故防止活動を強力に推進してまいりますので、県民の皆様方の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



茨城県警察本部長

大平 修

新年明けましておめでとうございます。

茨城県交通安全協会の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、貴協会の皆様には、平素より交通事故死者数の抑止に向けた各季の交通安全運動を始め、飲酒運転根絶に向けたハンドルキーパー運動の促進等、各種の交通事故防止活動に御尽力を頂いていることに、敬意を表しますとともに、紙面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の県内の交通事故情勢につきましては、発生件数、負傷者数、死者数のいずれも前年を下回り、一定の成果を収めることができました。これもひとえに、貴協会を始めとした関係機関・団体の皆様の御尽力のたまものと改めて感謝申し上げます。

しかしながら、依然として高齢者の交通事故死者数は全死者数の約4割を占めており、飲酒運転や速度違反に起因する交通死亡事故が全国平均よりも高い割合で発生しているなど、引き続き取り組むべき課題が多く残されている状況にあります。

このような情勢を踏まえ、県警では、「安全で安心して暮らせる地域社会の確立」に向けて、悲惨な交通事故を一件でも減少させるべく、「交通死亡事故抑止対策の推進」を重点項目に掲げ、高齢者の交通事故防止対策、交通事故抑止に資する交通指導取締り、通学路の安全対策を始めとする交通安全施設整備等、交通事故防止対策を着実かつ強力に推進してまいります。

貴協会の皆様には、引き続き地域における交通安全活動の中核として、交通事故のない安全で安心な茨城県の実現に向け、より一層の御尽力と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員の皆様方の御多幸を祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

交通安全功労等で栄えある受賞

平成26年 秋の褒賞

この度、五島貞一氏が多年にわたり交通安全に精励された功績が認められ、栄えある藍綬褒章を受賞されました。おめでとうございます。



茨城県交通安全協会 常任理事
五島 貞一

交通荣誉章緑十字金章

第55回交通安全国民運動中央大会本会議が、来る1月16日（金）都内日比谷公会堂で開催され、席上・交通荣誉章緑十字金章・銀章等の表彰が行われます。本県の受賞者及び受賞団体は次のとおりです。心からお祝い申し上げます。（敬称略）

交通功労者



つくば中央地区
久松 仁男

交通功労者



牛久地区
神戸 礼子

優良運転者



土浦地区
羽鳥 勝雄

交通荣誉章緑十字銀章

交通功労者

- ひたちなか西 …… 藤咲テル子
- 稲 敷 …… 小泉 正雄
- 常 総 …… 栗原 豊吉
- 鉾 田 …… 栗野平一郎
- 石 岡 …… 小吹 雄幸
- 古 河 …… 齊藤 寛
- 行 方 …… 横瀬 喜則
- 筑 西 …… 高山 栄彦

優良運転者

- ひたちなか西 …… 住谷 和子
- 土 浦 …… 内田 光男
- 鉾 田 …… 大和田勝雄
- 古 河 …… 福島 誠司
- 行 方 …… 松田ヤス子
- 境 …… 五島 清
- 牛 久 …… 加藤 弘聖



全日本交通安全協会長賞

- 優良団体 小川地区交通少年団
- 優良事業所 株式会社 谷島組
- 特別養護老人ホームみわ
- 優良学校 日立市立河原子小学校
- 優良安全運転管理者協議会 大子地区安全運転管理者協議会
- 優良交通安全協会 行方地区交通安全協会

第12回交通安全高齢者自転車競技茨城県大会

当協会では、茨城県警察本部との共催で、昨年10月22日（水）ひたちなか市「ひたちなか市総合体育館」において、高齢者（28地区140名参加）による第12回交通安全高齢者自転車競技茨城県大会を開催しました。

団体の部

- 優勝 取手地区チーム
- 準優勝 日立地区チーム
- 第3位 笠間地区チーム
- 第4位 土浦地区チーム
- 第5位 高萩地区チーム

個人の部

- 優勝 石岡地区 井坂 忠雄
- 第6位 高萩地区 鈴木 胖
- 準優勝 龍ヶ崎地区 木村 武
- 第7位 取手地区 山澤 成寛
- 第3位 常総地区 坂本 健利
- 第8位 鉾田地区 菅谷 和夫
- 第4位 大子地区 菊池 信弥
- 第9位 下妻地区 深谷 榮
- 第5位 笠間地区 南指原四郎
- 第10位 土浦地区 田崎 敬子



団体の部優勝チーム



個人の部入賞者

平成26年交通安全協会（交通安全活動推進センター）の主な活動

当協会（茨城県交通安全活動推進センター）及び県内28地区交通安全協会は、平成26年中、関係機関・団体と連携し、交通安全思想の普及高揚と交通マナーの向上を図り「交通事故のない安全で住みよい快適なまちづくり」を目指して様々な活動を展開いたしました。主な活動概要は次のとおりです。

① 会議開催

理事会・評議員会合同会議を開催し、予算・事業計画・事業報告・決算等の審議を行うとともに、各種役員会、地区事務局長会議を開催して、交通安全活動等の事業推進を図りました。

② 表彰の実施（受賞者数）

- 警察庁長官・全日本交通安全協会会長連名表彰
 - ・交通安全栄章緑十字金章（交通安全功労者等）…3名
 - ・同 銀章（交通安全功労者等）…15名
- 全日本交通安全協会会長表彰
 - ・交通安全栄章緑十字銅章（交通安全功労者・優良運転者）161名
 - ・交通安全優良団体……………1団体
 - ・交通安全優良事業所……………2事業所
 - ・交通安全優良学校……………1校
 - ・優良安全運転管理者協議会……………1協議会
 - ・優良交通安全協会……………1協会
- 関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長連名表彰
 - ・交通安全功労者・優良運転者……………38名
 - ・交通功労団体……………2団体
 - ・優良事業所……………1事業所
 - ・優良交通安全協会……………2協会
- 県警察本部長および県交通安全協会会長連名表彰
 - ・交通安全功労団体……………21団体
 - ・交通安全功労者……………55名
 - ・永年無事故優良運転者……………478名
 - ・交通安全優マーク交付優良運転者……………187名

※このほか、各地区交通安全協会においても、10年以上の無事故、無違反優良運転者等の表彰を行いました。

④ 交通安全対策、指導啓蒙等

- 各地区交通安全協会では、関係団体と協力し、交通安全総決起大会、交通安全フェスティバル、高齢者（シルバー）交通安全大会、飲酒運転根絶総決起大会等を開催
- 一斉街頭活動「茨城路セイフティロードの日」をはじめとする街頭キャンペーン（隣接県との合同キャンペーンを含む）、パレード、立哨等の街頭活動
- シートベルト効果体験車、安全運転適性診断車による啓発活動
- 視覚障害者用交通信号機付加装置の設置
- 新入学児童に対するランドセルカバーの無償配布
- 反射材の無償配布、イベント会場での反射材展示等による啓発活動
- インターネットのホームページに交通安全協会の事業・収支報告、各季交通安全運動、交通事故相談、表彰関係、県公安委員会からの委託事務、運転免許手続き・運転免許試験の案内、茨城県自動車学校の案内、交通教育センターの活動等を掲載
- マスメディアを活用し、各季運動期間中に安全運転を呼びかけるスポット放送
- 県協会（機関紙「交通いばらき」）及び各地区協会において広報誌（紙）を発行
- 広報車、電光掲示板等による各種交通事故防止広報の実施
- 第9回「茨城弁」交通安全川柳コンテストの実施
- 酒酔い体験ゴーグルによる飲酒運転の危険性を伝える疑似体験の実施
- あんしん歩行エリア事業の協力
- 横断幕、懸垂幕、のぼり旗、立看板等を作成掲出、電光掲示板の活用、防災無線の活用
- カーブミラー清掃、小枝払い等道路環境の整備

③ 各季交通安全運動等

- 茨城県交通安全県民運動（4月1日～翌3月31日）
- 交通安全の日における街頭活動（毎月1日、但し、休日に当たるときはその日の翌日）
- 春の全国交通安全運動（4月6日～4月15日）
- 暴走族追放強調運動（6月1日～6月30日）
- 夏の交通事故防止県民運動（7月20日～8月20日）
- 高齢者の交通事故防止強調運動（9月1日～9月20日）
- 秋の全国交通安全運動（9月21日～9月30日）
- 年末の交通事故防止県民運動（12月1日～12月31日）
- 交通事故死ゼロを目指す日（4月10日、9月30日）
- 茨城路セイフティロードの日（4月7日、9月22日）



春の全国交通安全運動パレード



全国子ども自転車大会



マスコットキャラクターによる交通安全キャンペーン



「茨城路セイフティロードの日」街頭キャンペーン

- 飲酒運転根絶、薄暮時及び夜間の交通安全パトロールの実施
- 交通安全教材（DVD、ビデオテープ等）の無償貸し出し ○交通安全教育等

●高齢者

高齢者交通安全セミナー、シルバー交通安全大会、交通安全トワイライトセミナー、交通安全ゲートボール（クロッケー）大会、高齢者の運転実技指導講習会等

●園児・小・中・高校生

幼稚園児に対する交通安全教室、小・中学生の交通安全作文・ポスターコンクール、小学生の交通安全意見発表会、小学生の絵がみコンクール、小・中学生に対する自転車安全教室、自転車へのTSマークの貼付、中・高校生に対する自転車の点検、高校生に対するバイクの乗り方教室等の開催等

●一般・事業所における交通安全指導（教育） ●女性ドライバーに対する安全運転教室

5 行事等

- 交通安全県民大会への協賛

- 第12回交通安全高齢者自転車競技茨城県大会の開催

10月22日「ひたちなか市総合体育館」において、高齢者28地区代表140名が参加して自転車の安全な乗り方を競い、取手地区チームが優勝しました。

- 第51回交通安全子供自転車茨城県大会の開催

7月2日「ひたちなか市総合体育館」において、各地区代表28チーム112名が参加して開催、水戸地区代表の大洗町立大洗小学校が優勝しました。同校は、8月6日東京都内で開催された全国大会に出場し、団体の部8位に入賞しました。

- 2014ベストライダーコンテスト（第43回）の開催

6月7日、東茨城郡茨城町の県警察運転免許センターにおいて開催、29名の出場者が競い、4クラス（女性・高校生等・一般A・一般B）の入賞者4名が、8月2日・3日三重県鈴鹿サーキットで開催された全国大会に出場し、健闘されました。

6 二輪車安全運転講習会

県警察運転免許センター等において、二輪車の運転経験の浅い方や運転技能を身につけたい方を対象に自動二輪車安全運転講習会を2回（2日間）開催しました。

7 交通事故相談

毎月10、20（土・日・祝祭日に当たるときは翌日に実施）の2回、県交通安全協会交通事故相談室において実施。

8 茨城県公安委員会等からの委託業務の推進

運転免許関係事務、運転免許更新者に対する更新情報の提供、各講習対象者への通知及び講習、自動車保管場所の調査、道路使用許可の原状調査等

赤色TSマーク付帯保険の補償内容について

自転車は、通勤、通学はもとより、健康・レジャー等あらゆる用途で気軽に使われる中、交通事故全体に占める自転車が関与する交通事故の割合が多く占めるようになり、相手方から高額な損害賠償を請求される事案も多くなっています。

こうしたことから、自転車の安全利用の促進と被害者救済の充実を図り自転車安全整備制度をより一層有用なものとするため、赤色TSマーク付帯保険の補償内容が改訂され、昨年10月1日より実施しています。青色TSマーク付帯保険の補償内容は従来どおりで変わりありません。

赤色TSマーク付帯保険の補償内容と支払い対象

	傷害補償	賠償責任補償(改訂)	被害者見舞金(新設)
補償内容	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害(1~4級) 一律 100万円 ●入院加療15日以上の傷害 一律 10万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害(1~7級) 限度額 2,000万円 ↓ 5,000万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●入院加療15日以上の傷害 一律 10万円

自転車に有効な
TSマークが
貼ってありますか?

一年に一度、自転車の点検・整備を受けましょう。TSマークには、傷害保険と損害賠償保険が付いております。保険の有効期間は、自転車の点検日から一年間です。

TSマークの種類	第一種TSマーク(青マーク)	第二種TSマーク(赤マーク)
傷害補償	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害(1~4級) 一律 100万円 ●入院加療15日以上の傷害 一律 10万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害(1~7級) 限度額 2,000万円 ↓ 5,000万円
賠償責任補償	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害(1~4級) 限度額 1,000万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●死亡 ●重度後遺障害(1~7級) 限度額 5,000万円
1年間の被害者見舞金	なし	●入院加療15日以上の傷害 一律 10万円

交通安全協会はこんな活動を行っています

会員の皆さまの貴重な会費で充実した交通安全活動を展開しています。

水戸地区



水戸まちフェスティバルの交通安全コーナーにおいてクイックキャッチ等行い交通事故防止を訴えた。

常総地区



秋の全国交通安全運動期間中、管内の関係団体等と連携して交通安全パレードを実施した。

笠間地区



秋の全国交通安全運動期間中、管内の交通要点において関係団体と共に街頭キャンペーンを実施した。

古河地区



小学生の自転車による交通事故防止を図るため、交通安全子供自転車大会を開催した。

ひたちなか東



管内の高齢者を対象に自転車教室を開催し、点検要領や正しい乗り方について指導した。

境地区



将門まつり会場において、協会マスコットキャラクター「ケロソウくん」と共に事故防止啓蒙品の配布を行った。

ひたちなか西



産業交流フェアにおいて、自転車の正しい乗り方教室やシートベルトコンビンサーによる効果体験により交通事故防止を訴えた。

取手地区



管内の小学3年生を対象に「交通安全絵手紙コンクール」を開催し、入選者31名を表彰した。

平成26年度加入した協賛店のご紹介

平成26年11月30日現在

- 【水戸市】 中央オートサイクル、極楽湯水戸店、COCO塾ジュニア水戸校・三湯町ジュニア教室、ニチイ学館水戸校
ニチイケアセンター上水戸、バナホームセキショウリフォームショップ水戸、水戸プレハートセンター
ゼンリン水戸営業所
- 【大洗町】 大洗ホテル、かんぼの宿大洗、シーサイドはまざく、センユウ・大洗パークホテル、大洗美術館
- 【笠間市】 森の石窯パン屋さん、そば処一休庵、製陶ふくだ、いそべ陶苑販売センター、きらら館、ギャラリーかまげん
笠間焼窯元共販センター、松佐陶工房、筑波海軍航空隊記念館
- 【ひたちなか市】 ニチイケアセンターひたちなか、ニチイ学館ひたちなか教室、えきすばアート、おいしゃ自動車、喰い道楽すみよし
アール・モンシェリー、中根の湯、美容室アンティークラフト
- 【那珂市】 坂本タイヤサービス、丸金産業有限会社、とんかつ一筋かつ吉
- 【常陸大宮市】 COCO塾ジュニア野上ジュニア教室、海鮮食堂ばん、いづみや常陸大宮店、山田文具店大宮支店
パークアルカディアケビン村バターゴルフ場・プラネタリウム館・レストラン山ゆり、山方淡水魚館、御城展望台
- 【常陸太田市】 常陸セントラル給油所、新日本石油岩手給油所(栗原商店)、ニチイケアセンター常陸太田
湊屋商事(株)常陸太田ニューセントラルSS・日立南太田インターチェンジSS、水府ゴルフクラブ、橋モータース
そば処いい友、旬彩まるよし、磯料理寿司田子、パビヨン、菓子のやまがた、バンジージャンプ電神バンジー
元祖西山手打ちうどんいづみや本店・東バイパス店、中国料理龍門、レストランばんび、西山の郷いっぷく亭
電神庵太田店、割烹寿々木、里山ホテルときわ路、新・西山荘カントリー倶楽部、横川温泉元湯山田屋
SOVA・TEA越路、グランドスラムカントリークラブ、金砂郷カントリークラブ、なごみ家、田舎そばさかい
渋谷食堂、木村屋菓子舗
- 【大子町】 月居温泉滝見の湯、袋田の滝、袋田温泉思い出浪漫館、旅館本田屋
- 【日立市】 ニチイ学館日立教室、ニチイケアセンター日立・多賀
- 【北茨城市】 五浦観光ホテル、北茨城市歴史民俗資料館野口雨情記念館
- 【鉾田市】 ニチイケアセンターたいよう
- 【鹿嶋市】 ニチイ学館鹿嶋第一教室、ニチイケアセンター鹿嶋
- 【行方市】 玉造自動車工業
- 【潮来市】 かんぼの宿潮来、ITAKOステーションHOTEL、HOTELアネック
- 【龍ヶ崎市】 竜ヶ崎ドライブイン
- 【牛久市】 備長炙焼旬彩や、レストランニューたから、ヒュリカ、お好み焼き若さま、鮎・旬の味弥七、長浦自動車工業
ニチイケアセンター牛久南
- 【阿見町】 季節料理たえ、吉田モーター商会、予科練平和記念館
- 【稲敷市】 珍満飯店
- 【土浦市】 ニチイ学館土浦校、ニチイケアセンター土浦、ホテルマロウド筑波、マロウドスポーツセンター
- 【かすみがうら市】 山梨印章販売所
- 【石岡市】 ニチイケアセンター石岡
- 【つくば市】 関東旅行センター、COCO塾ジュニアつくば校、ニチイ学館つくば教室、ニチイケアセンターつくば
つくば湯、バナホームセキショウつくば営業部・リフォームショップつくば、ゼンリンつくば営業所、筑波山ホテル青木屋
つくばグランドホテル、彩香の宿一望、つくばわんわんランド、近江屋酒店、お煎餅いおり庵つくば店
- 【筑西市】 バナホームセキショウ筑西営業部・リフォームショップ筑西、ニチイケアセンター下館
- 【桜川市】 ニチイケアセンター岩瀬
- 【常総市】 山乃井、お煎餅いおり庵水海道本店・水海道駅前店
- 【古河市】 木村輪業(GS)、セキショーカーライフ(株)セルフ三和店、ニチイケアセンター古河、旬おかさと、おかさと庵
静の里総本店・三和店、和食丘里古河店、海鮮の国おかさと、ニチイ学館古河教室、ピボパーク古河店
バナホームセキショウ古河営業部・リフォームショップ古河
- 【守谷市】 イエローハット守谷店、日本料理吉春、さくら坂VIVACE、ニュー玉屋、元禄、旬割烹寿司おおくほ
お煎餅いおり庵ふれあい道路店
- 【取手市】 川口自動車株式会社、あきら寿司、湯楽の里取手店、ニチイケアセンター取手新町・取手本郷
珈琲茶屋・甘味処花季
- 【県外】 勿来温泉関の湯(福島県いわき市)

あっ! 危険と思ったら 迷わず110番

夜間の歩行者・自転車の交通事故が多発

「交通安全思いやり110番」にご協力を!

平成27年 使用
交通安全ポスターデザイン募集
締め切り:平成27年1月31日(消印有効)

作品に使用する交通安全啓発スローガン
一般部門A: 早めから つけるライトで 消える事故
一般部門B: 外出は 明るい笑顔と 反射材
こども部門: ルールむし しん号むしは わるいむし

募集内容

- 応募資格
 - 一般部門A、B 一般および学生 (小・中学生、高校生も応募できます)
 - こども部門 中学生まで
- 作品サイズ
 - 一般部門A、B B2判(515%×728%)縦位置のみ
 - こども部門 B3判(364%×515%)または四ツ切り画用紙(392%×542%)縦・横位置自由

※障害をお持ちで上記作品サイズを描くことが困難な方は毎日新聞社事業本部「交通安全ポスター」係へお問い合わせください。

〈問い合わせ〉 毎日新聞社事業本部 電話03-3212-0190
平日午前10時～午後6時

路面凍結・積雪による交通事故防止〈こんな場所には特に注意!〉

毎年、年が明け1・2・3月は非常に寒くなる時期で、降雪・路面凍結により交通事故も多くなる時期です。

カーブや、坂道、山道、トンネルの出入り口など、日の当たらない部分で、スリップ事故が多く発生しています。橋の上は、特に危険性が高く、死亡事故も多く発生しています。

スリップ事故を防ぐには?

- 安全な速度と十分な車間距離** 凍結した路面では、乾燥した路面と同じように停止することは出来ません。凍結が予測される場所では、特に慎重な運転を!
- 「急」のつく操作をしない** 急発進、急加速は、スリップ事故の大きな原因です。
- 冬用タイヤの準備** いつでも対応できるよう、事前にスタッドレスタイヤの装着や、タイヤチェーンを準備しましょう!

交通安全協会の会員特典

当協会の会員にご加入いただくと特典が受けられます。詳しくはHPをご覧ください。

協賛店での割引サービス

交通安全協会 サービス店

会員証をお持ちの方にサービス致します!!

この表示のある、ガソリンスタンドなどのお店で、会員証のご提示をいただくと、割引等の特典が受けられます。

交通事故のお見舞い

会員の方が、運転中や同乗中に万が一の交通事故に遭われた場合、見舞金が受けられます。

- 死亡弔慰金 **10万円**
- 入院見舞金 **5万円**
(30日以上入院)

※会員加入日より異なる制度の適用となる場合もあります。

チャイルドシート無料貸出

お子様の安全を守るために、チャイルドシートを無料で、貸出しています。

※別途クリーニング代(千円)